

あきた農商工応援ファンド運用方法プロポーザル競技に係る質問への回答について

番号	質問事項	回答
1	要項6運用対象商品の条件1で『政府または地方自治体が保証するもの』と有ります。地方公共団体が債務を保証する、広島市高速道路、名古屋市高速道路、福岡北九州高速道路、大阪府住宅供給公社、東京都住宅供給公社の債券も提案が可能で有るとの認識で良いでしょうか。	お見込みの通りです。
2	要項6運用対象商品の条件2で、利回りが年利0.1%以上であることとなっていますが、購入時期に金利低下により、0.1%割れした場合はどのようになるのでしょうか。	「1 プロポーザル競技の趣旨」のとおり、このプロポーザル競技は資金運用の方法の選定に必要な提案を受けるものであり、提案内容の利率で運用対象商品を購入又は預け入れする事を求めるものではありません。提案時点で利回りが年利0.1%以上である商品について対象としているものです。
3	要項6運用対象商品の条件4で外国債となっておりますが具体的にはどのような商品を指していますか？	債務の設定が日本以外で行われた債券、例えば日本国以外の政府の債券などが該当します。なお、関連して「6 運用対象商品の条件」(1)の「政府又は地方自治体」は日本政府又は日本の地方自治体の意味ですのでご留意下さい。
4	審査項目について 0.1%での運用より実運用益が少ない商品は採択しないとありますが、6/3時点で10年0.1%がでない場合でも提案してもよいのか。	今回のプロポーザルでは0.1%以上の商品 を運用対象商品の条件としています。この条件の変更はいたしません、年利0.1%以下のものであってもご提案を拒むものではなく、またプロポーザル競技が不調となった場合等に重要な参考とさせていただきます。
5	要項6運用対象商品の条件2で、利回りが年利0.1%以上であることとなっていますが年利0.1%以上の提案は現状困難な状況です。年利0.1%以下の提案を可能にしていただけませんか。なにとぞよろしくお願いいたします。	(4と同じ回答とさせていただきます)
6	2ヶ月前に利回りを提示する事は現実的では無く、「利回り」を構成している「国債の利回り」と「スプレッド」の提示に変更して頂けませんか。	新発債についてはまだ利回りが確定していないことから、「利回りに幅がある場合」の表現方法として、「利回り」を構成している「国債の利回り」と「スプレッド」として表現頂いて構いません。
7	提示する利回りが「6/3(月)9:00時点の利回り」となっておりますが、基準となる「国債利回り」は各社が共通となるように「BB(業者間取引)引き値複利」として頂けませんか。	新発債で「国債の利回り」および「スプレッド」の表現をする場合、「6/3(月)9:00時点の利回り」では社によって差が生じるおそれがあることから、その際の基準としてはこれに替えて「令和元年6月3日(月)のBB引き値複利」を用いて下さい。なお、令和元年6月3日(月)時点でスプレッドが想定できない場合は、直近の発行条件でのスプレッドを適用し、適用した債券名を記載して下さい。
8	最近の急激な金利低下により、0.10%以上の運用商品提案は困難な状況です。提示条件の「0.10%以上」について見直しをして頂けませんか。	(4と同じ回答とさせていただきます)
9	5月下旬以降金利低下が進み、6月3日9:00時点の国債利回りが-0.100%となっており、ご呈示頂いた運用対象商品ですと、利回りが0.1%以上のものがございません。各社提案したものが0.1%未満の債券を購入するのか、もしくは条件合致しない提案は、そのものを受けないのか。	(4と同じ回答とさせていただきます)
10	経過利息(利付き債を売買する際に、受渡日とその債権の利払い日と異なる場合には、買い手は前回利払い日の翌日から受け渡し日までの日数(経過日数)について、日割りで計算された利息相当分を売り手に支払います)は許容可能でしょうか。また、経過利息を含めて、ご投資額は26億5千万円ということによろしいでしょうか。	経過利息については 5 プロポーザル競技の提出内容 ②資金運用に伴う手数料等の経費について イ その他としてご記載下さい。経過利息が発生する場合は、運用額26億5千万円の外に当該の経過利息を払い込みます。